

第5次富士見町総合計画策定のための 住民アンケート結果を報告します

☎ 総務課 企画統計係 ☎62-9332

平成27年4月より、富士見町の今後8年の羅針盤となる「第5次富士見町総合計画」が施行されます。平成26年度は「第4次富士見町総合計画」の達成状況の評価・課題の整理を行ったうえで、皆様のご意見をいただきながら「第5次富士見町総合計画」の原案を作成することとなっています。

そこで、計画の達成状況を把握するための一つとして、昨年8月に住民の皆さんの中から無作為に選ばせていただいた1,200名の方を対象に、行政や住みやすさに関するご意見をいただくアンケートを実施しました。ここにアンケート結果をご報告します。

なお、結果の詳細につきましては町ホームページに公表しますので、ご覧ください。

【住民アンケートの概要】

〈アンケートの実施方法〉

- ・対象地域 富士見町全地区 ・対象者 満20歳以上の男女 ・対象数 1,200名
- ・抽出方法 平成25年7月時点の住民基本台帳から無作為抽出 ・調査方法 郵送による発送、回収
- ・実施期間 平成25年8月2日(金)～8月31日(土)

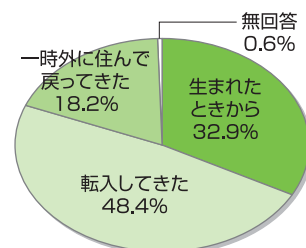
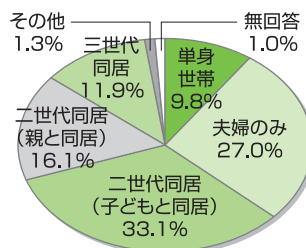
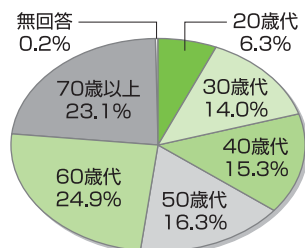
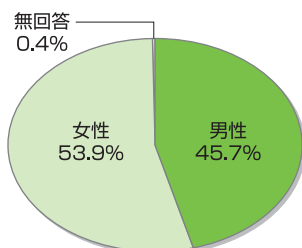
〈アンケートの質問内容〉

- ・回答者属性 ・行政に関する満足度・重要度について ・住みやすさについて ・自由記述

〈アンケートの回収状況〉

- ・配布数 1,200部 ・回収数 528部 ・回収率 44%

【アンケート回答者の属性】



性別…ほぼ同数の男女比で回答が得られた。

年齢…60～70代の回答が多く、世帯構成…二世帯同居が約30～50代はほぼ同比率だった。50%を占めている。

居住歴…元々町民だった方と転入してきた方の割合がほぼ同比率だった。

【満足度・重要度について】

● 『満足』と『重要』の上位・下位5項目

| 順位 | 満足(満足+やや満足) 上位5項目 | 割合 |
|----|-------------------|-------|
| 1 | 図書館・博物館の充実 | 56.6% |
| 2 | 告知放送施設の運用 | 49.9% |
| 3 | 上水道事業の推進 | 48.5% |
| 4 | 下水道事業の推進 | 44.6% |
| 5 | 健康づくりの推進 | 43.0% |

| 重要(重要+やや重要) 上位5項目 | 割合 |
|-------------------|-------|
| 健やかに産み育てる環境づくり | 78.4% |
| 健全な財政運営の確保 | 77.9% |
| 子育て家庭を支援する仕組みづくり | 73.8% |
| 安定した雇用確保と勤労福祉の向上 | 73.6% |
| 中学校教育の充実 | 73.4% |

| 順位 | 満足(満足+やや満足) 下位5項目 | 割合 |
|----|-------------------|-------|
| 1 | 工業の活性化支援 | 9.7% |
| 2 | 南アルプス山麓の世界自然遺産登録 | 9.9% |
| 3 | 安定した雇用確保と勤労福祉の向上 | 10.0% |
| 4 | 生活安全協議会の設置 | 10.2% |
| 5 | 商業の活性化支援 | 10.3% |

| 重要(重要+やや重要) 下位5項目 | 割合 |
|-------------------|-------|
| 南アルプス山麓の世界自然遺産登録 | 21.4% |
| 町営住宅の整備 | 26.4% |
| 生活安全協議会の設置 | 35.4% |
| 結婚相談所事業 | 35.4% |
| 開発公社・土地開発公社への支援 | 35.6% |

「満足度」の高いものとしては、「図書館・博物館の充実」が最も多く、次いで「告知放送施設の運用」「上下水道事業の推進」と続きます。

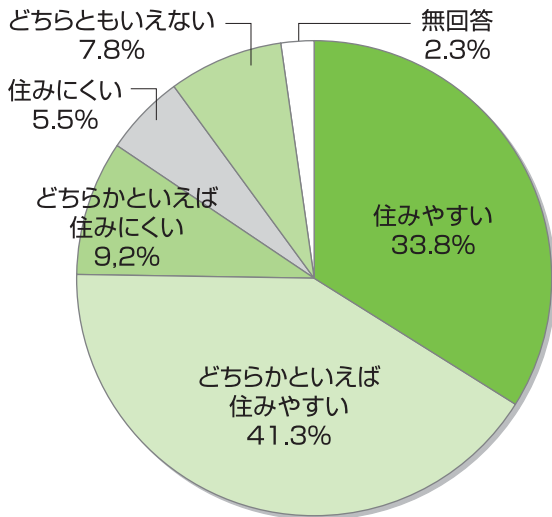
「重要度」の高いものとしては、「健やかに産み育てる環境づくり」が最も多く、「子育て家庭を支援する仕組みづくり」「中学校教育の充実」などの、子育て・教育に関するものが上位を占めています。

「満足度」の低いものとしては、「工業の活性化支援」「安定した雇用確保と勤労福祉の向上」「商業の活性化支援」など、商工業・雇用に関することへの満足度が低くなっています。

「重要度」の低いものとしては、「南アルプス山麓の世界遺産登録」「町営住宅の整備」「結婚相談所事業」などが挙げられています。

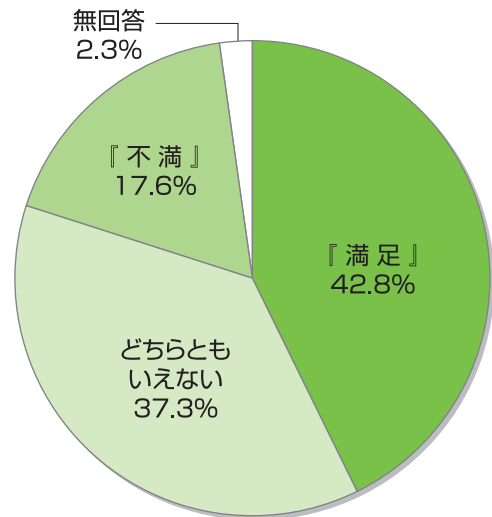
【住みやすさについて】

●地域の住みやすさ



「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」が75.1%を占めており、富士見町の住みやすさがうかがえます。

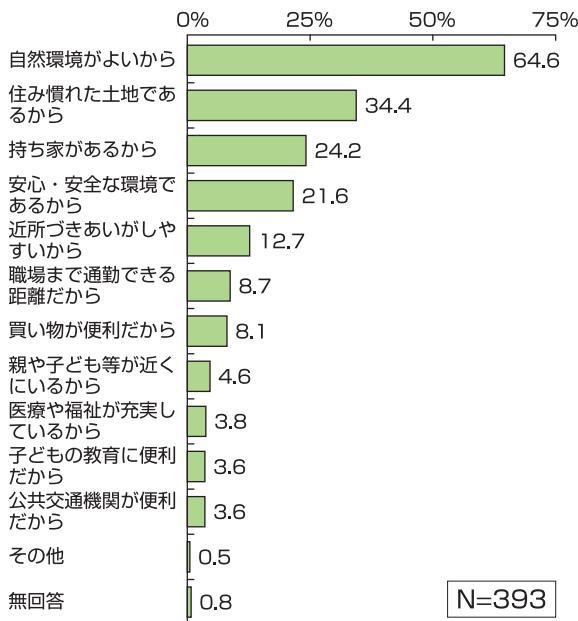
●行政サービス全般の満足度



「満足している・やや満足している」が42.8%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が37.3%、「不満である・やや不満である」が17.6%となっています。

●住みやすいと感じる主な理由

注)「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」と回答した75.1%の方の主な理由

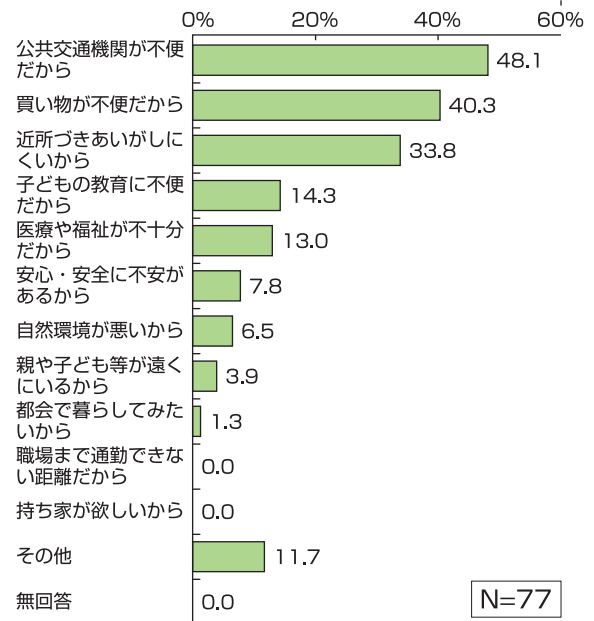


「自然環境がよいから」が64.6%と最も多く、年代、性別に関係なく、自然に恵まれた町であるという意見が多いことがわかります。

「住み慣れた土地であるから」が34.4%、「持ち家があるから」が24.2%、「安心・安全な環境であるから」が21.6%と次いで多くなっています。

●住みにくいと感じる主な理由

注)「住みにくい・どちらかといえば住みにくい」と回答した14.7%の方の主な理由



「公共交通機関が不便だから」が48.1%、「買い物が不便だから」が40.3%、「近所づきあいがしにくい」が33.8%と多くなっています。

路線バスの廃止などで、高齢者や車を持たない方の不便が感じられます。